

令和3年度

学校法人高水学園
事業計画書

令和3年3月1日理事会

I. 法人の概要

■設置する学校学科の名称および所在地

学 校 名	所 在 地
岩国短期大学	山口県岩国市尾津町二丁目 24 番 18 号
高水高等学校	山口県岩国市尾津町二丁目 24 番 18 号
高水高等学校附属中学校	山口県岩国市尾津町二丁目 24 番 18 号

■設置する学校学科の入学定員と学生生徒数(人)

学校名	学科名	入学定員	入学者数	収容定員	学生数
岩国短期大学	幼児教育科	70	60	150	109
高水高等学校	普通科	280	171	840	581
附属中学校		70	29	210	80

令和 2 年 5 月 1 日現在

■役員・教職員等の概要

【理事】

理事長	宮 川 明
理 事	寺 嶋 隆
理 事	前 田 茂 雄
理 事	富 沢 佐 一
理 事	松 原 一 誠
理 事	加 藤 善 美
理 事	館 澄 子
理 事	宮 川 洋

【監事】

監 事	村 元 真 澄
監 事	稗 本 哲 也

【評議員】

寺 嶋 隆	加 藤 善 美	館 澄 子	中 村 洋 子
前 田 茂 雄	松 本 泰 行	吉 岡 賢 一	河 本 智 勇
宮 川 洋	西 村 宏	玉 田 和 子	
宮 本 剛	渡 辺 耕 而	長 尾 泰 子	
富 沢 佐 一	松 原 一 誠	那 須 理 恵	

令和 2 年 5 月 1 日現在

【教職員の概要 専任（非常勤）】

学校名	教員数	職員数	合計
岩国短期大学	12(22)	7(10)	19(32)
高水高等学校	41(9)	7(1)	48(10)
付属中学校	8(2)	0(1)	8(3)

令和2年5月1日現在

Ⅱ. 事業の概要

■ 基本方針

毛利藩の儒学者宮川視明によって創設された本学園は、学園発祥の地、旧熊毛郡高水村で培われた教育の伝統を受け継ぎ、絶えざる人格の練成と教育実践に邁進する。

少子化等地域社会の厳しい環境下にあっても入学者数の増加をもたらすべく、教育改革及び入試改革を行い、経営基盤の安定化を図るとともに、財政改革を推し進める。

■【法人全体】

学園創立123周年記念講演（付属中・高等学校）開催の実施。

令和3年度 教育振興寄付金。

令和3年度 自然災害復興支援のための寄付金。

■【短期大学】

1. 保育のスペシャリストを養成し、地域に信頼される特色ある短期大学づくり

本学の建学の精神は、「楽学」である。この建学の精神「楽学」に基づき、教育理念と幼児教育科の教育目的を次のように定めている。

<教育理念>

- ・徳性の陶冶を重んじ、人間性を練り鍛え、豊かな人間形成を図る。
- ・地域に生きて働く人材を養成する。

<幼児教育科教育目的>

保育に関する実践的な知識と技能を協働的な学びの環境において主体的に習得し、課題解決能力と創造力、コミュニケーション能力を会得させ、ボランティア活動などの地域貢献を通して敬愛の精神の練成を図り、学生自らの徳性の陶冶を通じて保育者としての使命感を持ち、社会的に有為な人物となるように指導することを教育目的とする。

建学の精神に基づく教育目的を達成するために、幼稚園教諭二種免許状、保育士資格の取得、それに伴う身につける資質・能力を4つの学習成果として定め、保育のスペシャリストの養成を念頭に、学生にその自覚と意識を常に覚醒させるべく具体的な教学活動を実施していく。

【幼児教育科の学習成果】

保育者としての専門的な知識と技能	・保育者としての専門的な知識や技能を習得している。 ・保育現場で生かす実践力が身につけている。
表現力とコミュニケーション能力	・音楽・造形・身体表現等の基本的な技能を身につけ豊かに表現することができる。 ・他者との円滑なコミュニケーションを図りながら、問題を解決することができる。 ・社会人として求められるコミュニケーション能力や、基本的な礼儀作法を身につけている。
責任感と協力性	・授業や行事等に積極的ににかかわり、一つの目標に向かって協働して取り組むことができる。
地域貢献と敬愛の精神	・ボランティア活動や行事への積極的な参加を通して地域社会に貢献することができる。

その他、基礎科目において、高等教育における基礎的学力を保証するために、基礎ゼミナールを開設し、教養科目においては幼児教育を包括的に支える講義内容を提供する。これらの教養教育を通じて正しい人生観と開かれた社会性を持った職業人として生きる誇りと自覚を与える。

本年度の最優先課題は、学生募集であり、幼児教育科単科の短大として山口県東部地区における地域の活性化に貢献する地域貢献事業を展開していくことである。この事業展開の中で地域の本学における認知度を向上させ、本学への進学率を高めることと、地元保育関係者の本学への信頼に基づく就職などの協力体制をさらに強化していくことをめざす。

地域貢献事業は、次の項目を中核として展開していく。

◆「岩国子育て支援ネットワーク(lwatan 子育て愛ねつとアカデミー)」の事業の推進 ◆岩国市、岩国商工会議所との連携協定の事業の推進 ◆高大連携協定校との事業の推進
--

時代の変化は厳しいものがあるが、本学は単科の短期大学として他に類を見ない事業展開を通じて、18歳人口の減少が続く少子化社会の中で、その真価を発揮して地域に根付き、地域に生きて働く人材を養成していく。

さらに、本年度は、ICT(Information and Communication Technology(情報通信技術))教育の推進を行う。知識や情報をインターネットでいくらでも手に入れられるようになった今、膨大な知識や情報の中から必要なものを主体的に選び取り、活用できる「情報活用能力」や「創造力」の育成が急がれている。本学でも、パソコンやタブレット端末、プロジェクターや、学習用のソフトウェア等を活用した教育を推し進め、21世紀型スキルへの対応を図っていく。また、新型コロナウイルス感染症禍の現状を受け、オンライン授業は不可避である。そのメリットとデメリットを考慮しながら、本学のICT教育の構築をめざす。

2. 令和3年度基本方針と取り組み

-質の高い教育の実践と地域密着の短期大学-

(1) 保育のスペシャリストを養成

【保育者としての専門的な知識と技能】

- ① 「お店屋さんごっこ(1年)」-「大学祭・キッズルーム(1年)」-「lwatan 親子フェスタ(1・2年合同)」の系統的な実施
- ② 教育・保育実習の充実
・1・2年生合同学習会の実施

- ・実習事前指導の実施(絵本 100 冊読み等の取り組み、保育現場でよく使う漢字テスト、手遊び歌、パネルシアター、素話等)
 - ・実習評価1・2学生への個別指導
 - ・自主実習の推奨
 - ・教育・保育実習連絡協議会の実施
 - ・施設実習連絡協議会の実施
 - ・ようこそ先輩！保育実践力養成講座(保育所編)、ようこそ先輩！保育実践力養成講座(幼稚園・認定こども園編)、ようこそ先輩！保育実践力養成講座(施設編)の講座の実施
 - ・現職園長による面接指導講座
 - ・就職ガイダンス、東部校訓練生の受け入れと就職ガイダンスの実施
 - ・就職面談、面接指導の実施
 - ・試験対策講座の実施
 - ・インターンシップ実習の推奨
 - ・卒業生就職先アンケートの実施による教育・就職支援の改善
 - ・県内就職率向上のための取り組み(就職開拓訪問、「就職ナビ in いわたん」)
- ③ 就職支援の充実
- ・就職支援システムの推進(「プレカレッジ」-「新入生合宿研修」-「基礎ゼミナール」-「キャリア開発Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」-「教職実践演習研究発表」-「フォローアップセミナー」-「卒業後3年目のキャリアアップ研修」において入学前から卒業後までの一貫した就職支援の実施)

【表現力とコミュニケーション能力】

- ① ウィンター・コンサート、卒業記念コンサート等の実施
- ② 南岩国駅「壁面装飾 12 カ月」学生作品の掲示
- ③ 現場に即した幼児体育の模擬授業や1・2年生合同運動会の実施
- ④ 「クリエイティブ・ムーブメント」による本学独自の自己表現力育成教育の推進
- ⑤ 中・四国保育学生研究大会への参加

【責任感と協力性】

- ① 協働的な学習・行事への取り組み(「お店屋さんごっこ(1年)」-「大学祭・キッズルーム(1年)」-「lwatan 親子フェスタ(1・2年合同)」の実施、1.2年生合同運動会、1.2年生実習合同学習会等)
- ② 中四国保育学生研究大会への参加

【地域貢献と敬愛の精神】

- ① 岩国子育て支援ネットワーク(lwatan 子育て愛ねつとアカデミー)の事業の充実
 - ・第 11 回「lwatan 親子フェスタ」の開催(3月)
 - ・「lwatan 親子広場」の開催(年間 6 回)
 - ・岩国市との共同開催による保育者対象研修会の実施(年間 2 回)
- ② 岩国市、岩国商工会議所との連携推進
- ③ 高大連携協定校との連携推進
- ④ 学生ボランティア活動の推奨
 - ・「学生ボランティア活動記録」の記入
 - ・年間最低 2 回のボランティア活動の義務化
 - ・宮川澳男賞、地域貢献奨励賞の表彰
- ⑤ 幼稚園教諭免許状更新講習の実施

⑥ 生涯学習公開講座の開催(年2回)

・「保育者のための初級英語講座」の実施

⑦ 1・2年合同集会の実施

(2) 入学定員確保

① 魅力あるオープンキャンパスの実施

・オープンキャンパス強化プロジェクトの推進

・年間9回のオープンキャンパスの実施

・広報活動の充実(DMの活用、オリジナル缶バッジの作成と配付、高校訪問等)

・表現力を生かした学生による学科紹介の取り組み

・現役の卒業生を招いてのオープンキャンパスの実施

② 本学独自の奨学金制度の拡充

・高大連携協定校に対する奨学金制度

・指定校推薦校に対する奨学金制度

・多様な能力や資質、個性を持った受験者に対する総合型選抜特別奨学金

・卒業生子女等に対する卒業生子女等進学支援奨学金

・遠隔地出身学生に対する生活支援奨学金制度

・経済的困窮家庭に対する修学支援奨学金

・社会人の学び直しや就学を支援するための社会人進学支援奨学金

・学業に優れた成績を収めている学生に対する岩国短期大学同窓会奨学金

③ 中・高大連携授業の推進

・「保育者をめざす高校生のための高大連携授業プログラム」のパンフレット配布と実施

・中大連携校の開拓

・高水高等学校等の単位互換制度の新設

・高水高等学校との推進協議会の推進(合同研修会、合同オープンキャンパスの実施)

(3) 教職員の資質向上

① FD 研修でのアクティブ・ラーニングによる授業改善等

② SD 研修の充実

③ 教職員合同研修会の実施(SWOT 分析、財務状況説明会、ハラスメント研修会 等)

④ 自己点検・評価活動の推進(P-D-C-Aサイクルによる教育の質の保証)

・「学校運営方針」の策定と反省総括

・IR(Investor Relations)推進室の推進

(4) ICT(Information and Communication Technology)教育の推進

・ICT教育を活用した授業改善

・「Web版実習サポート」「Web版施設実習サポート」の活用

・LINEを活用した就職支援の推進

(5) 感染症対策室の新設

・新型コロナウイルス感染症等への早期の対応

3. 令和3年度の具体的な事業計画(短期大学)

	主な学校行事	保育者養成の取り組み	就職支援の取り組み	地域貢献の取り組み	入学定員確保の取り組み
4月	<ul style="list-style-type: none"> ○入学式、保護者懇談会 ○オリエンテーション ○東部校訓練生入校式 ○非常勤講師会 ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会 ○自己点検・評価運営委員会 	<ul style="list-style-type: none"> *1・2年生合同集会 	<ul style="list-style-type: none"> *新入生合宿研修 *就職面談・面接指導 *就職ガイダンス *2年生就職試験対策講座 	<ul style="list-style-type: none"> *学生ボランティアの協力 	<ul style="list-style-type: none"> *指定校挨拶回り *幼児教育科「ホット・ニュース」発信
5月	<ul style="list-style-type: none"> ○学生交流会 ○後援会理事会 ○理事会 ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会 ○火災等防災訓練 ○岩国市長特別講演 	<ul style="list-style-type: none"> *1・2年生合同集会 *lwatan親子広場 *教育・保育実習連絡協議会 *2年生実習前学習(手遊び、パネルシアター等) *絵本読み聞かせ指導 *絵本100冊読みの実施 	<ul style="list-style-type: none"> *就職ナビ in いわたん *就職面談・面接指導 *就職開拓訪問 *2年生就職試験対策講座 	<ul style="list-style-type: none"> *lwatan親子広場 *学生ボランティアの協力 *生涯学習公開講座 *岩国市との連携推進会議 *岩国商工会議所との連携推進会議 *高大連携協定校との連携推進会議 *第11回lwatan親子フェスタ補助金申請 	<ul style="list-style-type: none"> *高校訪問 *幼児教育科「ホット・ニュース」発信 *高大連携授業
6月	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者懇談会 ○後援会総会 ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会 	<ul style="list-style-type: none"> *1・2年生合同集会 *lwatan親子広場 *ようこそ先輩！保育実践力養成講座(保育所編) *教育実習Ⅱ *保育所見学実習 *近隣幼稚園児との芋の苗植え 	<ul style="list-style-type: none"> *フォローアップセミナー *就職面談・面接指導 *2年生就職試験対策講座 	<ul style="list-style-type: none"> *lwatan親子広場 *学生ボランティアの協力 *生涯学習公開講座 	<ul style="list-style-type: none"> *高校訪問 *幼児教育科「ホット・ニュース」発信 *高大連携授業 *オープンキャンパス *広報誌「愛宕山」発行 *高校進路担当者説明会
7月	<ul style="list-style-type: none"> ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会 ○自己点検・評価運営委員会 ○教職員全体研修会 	<ul style="list-style-type: none"> *lwatan親子広場 *近隣幼稚園児を招いての「お店屋さんごっこ」 	<ul style="list-style-type: none"> *就職面談・面接指導 *現職園長による面接指導講座 	<ul style="list-style-type: none"> *lwatan親子広場 *学生ボランティアの協力 *生涯学習公開講座 	<ul style="list-style-type: none"> *高校訪問 *幼児教育科「ホット・ニュース」発信 *高大連携授業 *オープンキャンパス
8月	<ul style="list-style-type: none"> ○免許状更新講習 ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会 ○短大・高水合同研修会 	<ul style="list-style-type: none"> *保育実習Ⅰ *施設見学実習 *学生自主実習 	<ul style="list-style-type: none"> *就職面談・面接指導 *1年生インターンシップ実習 	<ul style="list-style-type: none"> *学生ボランティアの協力 *保育者対象研修会 *卒業3年目研修会 *幼稚園教諭免許状更新講習 	<ul style="list-style-type: none"> *高校訪問 *幼児教育科「ホット・ニュース」発信 *高大連携授業 *オープンキャンパス *高水高校との合同OC
9月	<ul style="list-style-type: none"> ○オリエンテーション ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会 ○FD研修会 	<ul style="list-style-type: none"> *lwatan親子広場 *保育実習Ⅱ or Ⅲ 	<ul style="list-style-type: none"> *1年生インターンシップ実習 	<ul style="list-style-type: none"> *lwatan親子広場 *学生ボランティアの協力 	<ul style="list-style-type: none"> *高校訪問 *幼児教育科「ホット・ニュース」発信 *高大連携授業 *オープンキャンパス
10月	<ul style="list-style-type: none"> ○クリーン・プロジェクト ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会 	<ul style="list-style-type: none"> *1・2年生合同集会 *lwatan親子広場 *ようこそ先輩！保育実践力養成講座(幼稚園・認定こども編) *2年生実習前学習(素話) *教育実習Ⅲ 	<ul style="list-style-type: none"> *就職面談・面接指導 	<ul style="list-style-type: none"> *lwatan親子広場 *学生ボランティアの協力 *生涯学習公開講座 *「岩国祭り」学生ボランティア協力 	<ul style="list-style-type: none"> *高校訪問 *幼児教育科「ホット・ニュース」発信 *高大連携授業 *オープンキャンパス
11月	<ul style="list-style-type: none"> ○大学祭「清流祭」 ○親守詩大会 ○後援会理事会 ○法人連絡会 	<ul style="list-style-type: none"> *lwatan親子広場 *大学祭 *近隣幼稚園児との芋の収穫 	<ul style="list-style-type: none"> *就職面談・面接指導 	<ul style="list-style-type: none"> *lwatan親子広場 *学生ボランティアの協力 	<ul style="list-style-type: none"> *高校訪問 *幼児教育科「ホット・ニュース」発信

	○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会	*1年生実習前学習(漢字・手遊び)		*生涯学習公開講座	*高大連携授業 *オープンキャンパス
12月	○保護者懇談会 ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会 ○ノロウイルス対策研修会	*1・2年生合同集会 *教育実習Ⅰ *中四国保育学生研究大会 *ウィンター・コンサート *1・2年生合同模擬保育 *プレカレッジ *ようこそ先輩！保育実践力養成講座(施設編)	*就職面談・面接指導 *卒業生就職先アンケート	*学生ボランティアの協力 *第11回Iwatan親子フェスタ協賛依頼	*高校訪問 *幼児教育科「ホット・ニュース」発信 *高大連携授業 *オープンキャンパス *広報誌「愛宕山」発行
1月	○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会	*1・2年生合同集会 *施設実習連絡協議会 *プレカレッジ *保育・教職実践演習研究発表会	*就職面談・面接指導	*学生ボランティアの協力 *保育者対象研修会	*高校訪問 *幼児教育科「ホット・ニュース」発信 *高大連携授業 *オリジナル缶バッジの制作
2月	○研究紀要の発行 ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、 ○自己点検・評価運営委員会委員会 ○ハラスメント研修会	*プレカレッジ *施設実習 *学生自主実習	*就職面談・面接指導 *1年生インターンシップ実習	*岩国市との連携推進会議 *岩国商工会議所との連携推進会議 *高大連携協定校との連携推進会議	*高校訪問 *幼児教育科「ホット・ニュース」発信 *高大連携授業
3月	○学位記授与式 ○東部校訓練生退校式 ○同窓会入会式 ○理事会 ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会 ○自己点検・評価運営委員会 ○自己点検・評価委員会 ○事業計画の総括と改善 ○自己点検・評価報告書の作成 ○アカデミー報告書の作成	*プレカレッジ *卒業記念コンサート *学生自主実習 *第11回Iwatan親子フェスタ	*就職面談・面接指導 *1年生インターンシップ実習	*学生ボランティアの協力 *第11回Iwatan親子フェスタ *宮川渙男賞、地域貢献奨励賞表彰 *アカデミー実行委員会 *アカデミー報告書作成	*高校訪問 *幼児教育科「ホット・ニュース」発信 *高大連携授業 *オープンキャンパス

■【高等学校】

1. 建学の理念に基づく、地域社会から信頼され魅力ある学校づくり

変化が激しく、多様で、予測困難な時代の中、今、世界が日本がコロナ禍に陥っている。このような状況下の中で、生徒たちは自立的に生き、自分たちの暮らしや地域や社会を守り、創り上げていくことが求められている。

そうした予測困難な時代を迎える中、選挙権年齢が引き下げられ、更に2022年度からは成年年齢が18歳へ引き下げられることに伴い、高校生にとって政治や社会が身近なものとなるとともに、自ら考え、主体的に国家や社会の形成に参画することが一層求められている。

先行き不透明で目まぐるしく変化するこれからの社会で生きていくためには、目の前にある問題を自分の課題として捉え、仲間と協働しながら自分なりの納得解を見つけ出し、新たな価値を創造する資質・能力を養成していかなければならない。

本校の建学の精神である『徳性の陶冶』、教育による人格の練成はいつの時代においても不変であり、予測が難しく不透明で変化の激しいこの時代においてこそ、建学の精神を継承し、地域社会や国際社会に貢献できる人物を育成することが求められている。

建学の理念の下、未来に向けて、明るく、元気に、素直に、挑戦し続ける生徒を育成する。具体的には高い志を持ち、仲間と共にチャレンジしながら生まれ育った地域に誇りと愛着を持つ、ローカルかつグローバル

な視点で社会に参画する生徒を育成する。そのためには知・徳・体、調和のとれた真の生きる力を養成し、地域社会から愛され、信頼される学校にする。

今年度引き続き、普通科においては、自己肯定感・有用感を高め、また規範意識を高めるために、教職員の研修講座を充実させ、担任と学年団とがより連携を深めて一人ひとりの生徒に寄り添い、生徒一人ひとりの良さを引き出す学級経営を目指す。また、基礎学力をもうワンランクアップさせるために、授業方法の改善・工夫を目指す。学習内容、指導方法と評価の一体化についても再度見直しを図る。また、外部教育機関と連携しながら生徒の学習意欲の喚起と家庭学習の定着を図るための研修講座を充実させる。

六年制普通科については、一人ひとりの目標や夢を実現させるために、志教育ともうワンランク上を目指した進路指導を展開する。

山口県においては少子化が急激に進行し一段と厳しい社会状況であるが、創立以来の123年の歴史と伝統を引き継ぎ、真正の人物を養成し、地域社会や国際社会に貢献していく。

2. 令和3年度基本方針・取り組み

(1) 基礎学力の保障

① 教職員の資質向上

- ・「主体的・対話的で深い学び」を取り入れた研究授業を開催
- ・定期的な教職員研修会の実施
- ・外部研修会への参加

② シラバス(学習内容、指導法、評価等)の見直しと改善

③ 外部模試の積極的な活用

④ 放課後自習教室の充実

(2) 人間性の保障

① 学校行事の精選と充実

- ・運動会、楽学祭、修学旅行等の見直しと改善
- ・普通科2年生インターンシップの見直しと改善

② ユネスコスクールとしての推進

- ・全日本高校模擬国連大会への積極的参加
- ・岩国ユネスコ協会との連携強化
- ・国際ソロプチミスト文化講演会への参加
- ・ボランティア活動への参加

③ 生徒会活動の充実

④ 学級経営の充実

⑤ 部活動の見直しと再編

(3) 進路の保障

① 進学: 外部模試の活用

- ・中3～高3 進研・全統・駿台模試の実施
- ・模試検討会の充実 年3回

② 就職: 就職模試、就職ガイダンス

③ 進路研修会の充実

- ・保護者対象: 各学年 年2回 生徒対象: 各学年 年2回

④ キャリア教育講演会実施 年2回

(4)地域貢献

- ①定期演奏会等の開催
 - ・吹奏楽の地域社会への演奏活動
 - ・長唄三味線発表会
- ②ボランティア活動への参加
- ③挨拶運動の推進
 - ・生徒会を中心に各学期南岩国駅前では挨拶運動の展開
- ④安全交通指導
 - ・生徒登校日、教員と交通委員(生徒)が学校前の3か所の交差点で交通指導

(5)入学定員確保

- ①入学試験の見直しと改善
- ②中学生が興味・関心を高めるオープンスクールの実施
 - ・第1回 8月中旬 内容 ①在校生による学校紹介 ②クラブ見学 ③クラブ体験
 - ・第2回 11月初旬 内容 ①入試対策講義 ②岩国短大での模擬授業 ③クラブ体験
- ③定期的中学校訪問
 - ・4地区への学校訪問(旧岩国市内、玖西、柳井以西、広島西地区)へ各2名教員派遣
 - ・第1回 6月中旬 今年度入試の報告、卒業生・在校生の状況
 - ・第2回 12月初旬 次年度入試について、3年生の進路状況
- ④中学校への進路説明会の充実
 - ・5月末～7月初旬、岩国・和木地区・大島地区各中学校訪問
- ⑤部活動奨学生の拡充
 - ・広島西部地区・柳井、田布施、平生地区・周南地区への声掛け

3. 令和3年度の主な事業計画(高等学校)

	主な校内行事	生徒支援に関する取り組み		地域貢献に関する取り組み	入学定員確保の取り組み
		進学支援	就職支援		
4	○始業式・入学式 ○開校記念日・記念講演会 ○新入生オリエンテーション ○普通科新入生親睦遠足 ○追試験	*1年進路研修会 *3年進学講話会 *3年保護者大学進学説明会	*個別面談 *事業所訪問	*安全交通指導 *ボランティア活動の推進	
5	○1学期中間考査 ○教職員定期健康診断 ○OPTA 総会	*1年進路研修会 *保護者進路説明会	*昨年度求人状況文書配布	*国際ソロプチミスト文化講演会	*中学校訪問 *高大連携授業
6	○教育実習 ○授業参観日 ○第1回楽学テスト ○生徒総会	*1・2年保護者進路説明会	*1・2年保護者進路説明会	*挨拶運動	*中学校進路説明会
7	○1学期期末考査 ○クラスマッチ ○保護者会 ○終業式 ○前期進学講座	*2年進路説明会 *調査書作成委員会 *前期進学講座	*求人閲覧指導 *写真撮影 *応募前職場見学 *第1回就職ガイダンス	*地域ボランティア活動	*中学校進路説明会
8	○登校日 ○後期進路講座 ○勉強合宿 ○始業式 ○第2回楽学テスト	*後期進学講座 *実力テスト *推薦委員会	*第2回就職ガイダンス *就職面接	*長唄三味線部定期演奏会	*第1回オープンスクール
9	○運動会 ○楽学祭 ○就職試験	*模試検討会 *センター出願説明会 *F科1年進路研修	*未内定者の個別指導		*中学校教員入試説明会 *塾対象入試説明会
10	○2学期中間考査 ○中・六講演会 ○S科1年海外修学旅行	*面接・小論指導 *指定校推薦委員会	*2次募集求人受理	*防災・減災地域リーダー講座	
11	○授業参観日 ○F科2年インターンシップ	*2年保護者大学説明会	*2年保護者就職説明会	*挨拶運動	*第2回オープンスクール
12	○2学期期末考査 ○卒業考査 ○クラスマッチ ○保護者会 ○終業式 ○S科2年ウインタースクール	*模試検討会	*年賀状発送	*日米交流イベント通津国際交流村ボランティア参加	*中学校訪問
1	○始業式 ○第3回楽学テスト ○F科3年卒業考査 ○3年終業式 ○入学試験	*共通テスト激励会 *出願検討会	*前年度就職生徒の勤務状況調査 *内定赴任日調査	*防災・減災地域リーダー講座	
2	○3年再試験・追試験 ○中六合同発表会 ○F科2年修学旅行	*国公立大学個別指導	*内定者赴任指示	*挨拶運動	*中学校訪問
3	○卒業式 ○学年末考査 ○終業式 ○入学説明会	*模試検討会 *卒業生講話会	*前年度就職生徒の勤務状況報告		

■【付属中学校】

1. 建学の精神に基づく、「21世紀型学力」の養成をめざす学校づくり

本校は教育基本法に明記されている教育の目的と目標の達成を目指しながら、いかに幸せな人生を送れるかという観点から教育内容を具体化している。

この幸せな人生を考える上で、まず一番に考慮すべきは、社会的時代的な要請である。今、AI化、グローバル化、そして少子高齢化によって日本社会は劇的に変化し続けている。大人が信じて歩んできた社会の在り様も生活スタイルも大きく変貌した。地域産業の衰退は言うまでもなく地域そのものの消滅が叫ばれ始めた。現代を生きる私たちは、次から次へと新たな課題に頭を悩まさねばならない。

そこで、本校はこれからの時代と社会に必要な教育として、次の2点を掲げ実践していく。

(1)志を育む教育

私たちはどうしたら充実した人生を歩めるのか。どうしたら幸せになれるのか。社会がどんなに変化しようと私たちの願いに変わりはなく、教育は、この問いに応えるために行われる。

本校は社会や人のために役立ち他人を幸せにすることによって初めて自分自身も幸せになれる、という信念の下、「志(こころざし)を育む」教育を推進する。「志を育む」教育では、問題点や課題を発見する能力と、発見した問題・課題を解決していく能力を高めるための方法を構築し、カリキュラム化する。

(2)多様性社会を生み出す教育

人類は多種多様な偏見と差別によって数え切れないほど多くの不幸を生み出してきた。そしてその不幸は今この時も地球上の至る所で生み出されている。それどころか、AI化、グローバル化による経済格差という新たな差別の火種を伴って不幸はさらに増大しているかに見える。

日本は民族的、文化的同質性という特徴が有利に働いて発展してきた国と言われてきた。ところが今後、少子高齢化によって国外からの労働力移入は不可避となり、発展の決め手でもあった同質性を一気に失ってしまう可能性は高い。また LGBTQ(性的少数者)への対応等、社会が直面する多様性についての課題は増える一方である。

歴史的地理的に日本ほど多様性社会の到来に慎重に備えなくてはならない国はない。私たち日本人が人それぞれの違いを受け入れて互いに尊重し合える社会を築けるなら、国際社会の中で存在感を放ち、諸外国から尊敬に値する国民として認知されるはずである。

以上、本校は建学の精神である『徳性の陶冶』、教育による人格の練成という思想を背景に、習得した基礎的な知識・技能をもとに自ら課題を発見し、その解決に主体的・協同的に取り組み、学びの成果を表現し、さらに実践に活かせる力、すなわち「21世紀型学力」の育成を目指す。

2. 令和3年度基本方針と取り組み

(1)学力保障

①教職員の資質向上

- ・研究授業の推進—ICT 機器及びタブレットを活用したコロナ禍アクティブ・ラーニング(AL)の研究—
- ・校内教職員研修会の実施—コロナ禍における家庭での学習支援の向上を目指すもの—
- ・校外研修会への参加—アダプティブラーニング(1人ひとりに合わせた学習方法)導入の検討—

②落ちこぼさない体制の強化

- ・成績不振者を出さないために個別学習等に工夫を凝らす。

③外部模試・検定による客観的な学力の共有と理解

- ・学力推移調査：年3回 全員（結果を基に模試検討会を開催、授業にフィードバック）
 - ・英語検定：年3回 希望者（生徒の学力に応じた計画的な受験機会の提供と合格の保証）
- ④探究学習の充実
- ・各教科で導入・実践を推進

(2) 人格保障

- ①学校行事への取り組み（生徒会活動の活性化）
- ・運動会、楽学祭、中六合同発表会を年度の総括行事と位置付け、生徒主導で運営させる
 - ・その他クラスマッチ、英語暗唱大会、30キロ遠足、百人一首カルタ大会等、伝統に裏打ちされた学校行事を実施し、コミュニケーション能力やマネジメント能力の向上につなげる。
- ②学年行事を楽しむ
- ・1年：高水訪問、スプリングセミナー
 - ・2年：史跡めぐり（郷土学習）、サマーセミナー、14歳新たな誓い
 - ・3年：オータムセミナー（平和学習）
- ③ユネスコスクール高水の推進
- ・地域貢献としてのボランティア活動（地区社会福祉協議会との連携）
 - ・社会貢献活動（ペットボトルキャップやコンタクトレンズ容器の回収・ヘッドネーション等で市との連携）
 - ・国際理解と国際協力のための作文コンクール等、各種対外コンテストへの積極的参加
 - ・海外姉妹校との交流プログラム（ホームステイ）
- ④部活動の活性化
- ・短時間でメリハリをつけ、効果的に技術を向上させる。

(3) 進路保障

- ①エナジード教材による「キャリア教育」を実践する（「進路サポート」併用）
- ②楽学テストの実施 夏秋冬年3回 全学年対象
- ・大学受験に必要な基礎知識・技能の全員習得を目指す
- ③探究学習による論理的思考力や知的好奇心の醸成

(4) 入学定員確保

- ①小学生と保護者対象「楽学フェスタ（オープンスクール）」の実施
- ・プログラムⅠ 模擬授業体験 Ⅱ ものづくり体験 Ⅲ 教育ガイダンス
 - ・年3回：第1回6月初旬、第2回7月中旬、第3回8月下旬
- ②小学校訪問
- ・山口県下松地区～広島県廿日市地区内の小学校約80校を校長が年2回訪問し、情報交換
 - ・5月中旬 「楽学フェスタ」の紹介と出身生徒の現状報告
 - ・8月下旬 入試説明会の紹介と次年度入試について
- ③学習塾訪問と情報交換会の開催
- ・4月中旬 「楽学フェスタ」の紹介と卒業生の進路、出身生徒の現状報告
 - ・5～7月 学習塾内保護者対象説明会で近況報告と学校案内
 - ・9月上旬 学習塾対象説明会の開催（入試説明会の紹介と次年度入試について、近況報告）
 - ・9～10月 入試説明会の案内と近年の実績報告
 - ・12月下旬 地域教育研究会の開催

3. 令和3年度の具体的な事業計画(付属中学校)

月	主な校内行事	3つの保障に関する取り組み	社会貢献に関する取り組み	入学定員確保の取り組み
4	○始業式・入学式 ○開校記念日・講演会 ○1年オリエンテーション ○1年スプリングセミナー (高水訪問)	* 進路サポート開始 * 3年全国学力学習状況調査 * 学力推移調査 * 探究学習説明会	* ESD パスポートの活用 * 社会貢献活動の紹介	* 入学案内印刷上り * 楽学フェスタ打合せ会 * チラシ・学校案内上り
5	○一学期中間考査 ○PTA 総会 ○2年史跡巡り	* 校内教職員研修会 * 模試検討会		* 小学校訪問 * 塾内保護者対象説明会 ~7月
6	○授業参観日	* 第1回楽学テスト * 生活実態調査	* 挨拶運動	* 第1回楽学フェスタ
7	○一学期期末考査 ○クラスマッチ ○保護者会 ○終業式	* 英語検定第1回		* 第2回楽学フェスタ * 学習塾訪問
8	○登校日 ○2年サマーセミナー ○始業式	* 第2回楽学テスト * 国際理解・協力のための作文コンクール等への参加 * 校内教職員研修会 * 学力推移調査	* 長唄三味線部定期演奏会	* 第3回楽学フェスタ * 入試説明会打合せ会 * チラシ上がり * 小学校訪問
9	○運動会 ○校内英語暗唱大会 ○楽学祭(中学発表会)		* 地区社協連携清掃作業	* 学習塾対象入試説明会 * 学習塾訪問
10	○二学期中間考査 ○中六講演会 ○30 km遠足	* 英語検定第2回	* 地域ボランティア活動	* 第1回入試説明会
11	○3年オータムセミナー ○授業参観日	* 生活実態調査 * 校内教員研修大会	* 挨拶運動	* 第2回入試説明会
12	○二学期期末考査 ○クラスマッチ ○生徒総会 ○防災訓練 ○保護者会 ○終業式	* 模試検討会	* 日米交流イベント通津国際交流村参加	* 地域教育研究会(学習塾) * 入学試験(専願 AB)
1	○始業式 ○書初め大会 ○百人一首大会	* 第3回楽学テスト * 英語検定第3回		* 入学試験(一般・専願 C)
2	○入学説明会 ○中六合同発表会		* 挨拶運動	
3	○学年末考査 ○2年14歳新たな誓い ○卒業式 ○終業式	* 3年スタディサポート * 進路サポートまとめ	* ESD パスポートの表彰 * 姉妹校交流プログラム	

Ⅲ. 主な施設・設備整備事業の概要

【短期大学】

- 施設整備の水道工事補修や修繕計画を立案し、実施する。
- 施設のバリアフリー化を立案し、実施する。
- 学内会議等から、ペーパーレス化を推進し、省エネルギーを実践する。

【高等学校・付属中学校】

- 校務支援システム(教務・進路・保健・入試・校納金等)を導入する。
- 施設整備の補修や修繕計画を立案し、実施に向けて計画書を作成する。
- 教育振興寄付金を充実させ、学園の教育振興を図る。

IV 令和3年度予算編成の概要

別紙令和3年度収支予算書